



広報せき

# Seki Gocoro

2026  
05

No.1783

関市公式  
Instagram



頭集  
巻特

関市立図書館

自分の時間、  
思いのままに。

協力:大蔵 里奈さん

## TOPICS

みんなでつくる“遊び場”プロジェクト.....6P

小瀬鶴飼.....7P

INFORMATION.....8-27P



Seki Gocoro 05

SEKI City Community Magazine

# 関市立図書館

自分の時間、  
思いのままに。

関市立図書館本館は令和4年12月にリニューアル工事をを行い、大人も子どもも、あらゆる世代のニーズに対応した図書や設備を整備しました。

皆さんに長年にわたり愛され続け、読書だけでなく学習や交流など幅広く活用される関市立図書館の魅力を紹介していきます。

(生涯学習課)

☎ 23-7777



## 点字つきさわる絵本

絵の上に透明なインクで盛り上げて印刷され、触って楽しむことができる絵本。



『てんじつきさわる えほん ぐりとぐら』  
中川李枝子／著、福音館書店

誰もが読書を  
楽しめるように

文字を読むことに苦手意識がある子どもや特別な支援が必要な人でも読書が楽しめるように、点字図書やLLブックなどのバリアフリー図書、拡大読書器やコミュニケーションボードなどの設備・機器を揃えています。





静寂室

**思いのままに  
過ごせる図書館**

図書館には、読書や本の貸出だけではなく、学習や子育ての場としても利用できるスペースがあります。中でも音の出る機器などの持ち込みが禁止されている「静寂室」は集中したい人にぴったり。読書や学習ができる閲覧スペースはリニューアル後160席まで拡大し、くつろぎながら読書ができる和室はゆったり過ごしたい人にはうれしい一室です。



**ピクトグラム**

探している本がどこにあるか、直感的に理解できるように、館内にはたくさんのピクトグラムが設置されています。



**和室**

和室は窓から心地よい光がさすスポットです。窓の外には園庭が広がり、落ち着いて読書ができます。



**新聞コーナー**

全国紙、地方紙が閲覧できます。岐阜新聞、中日新聞(朝・夕刊)は過去6か月分が自由に閲覧できます。



**ニーズに合わせた活用**

中高生向けのティーンズエリアや閲覧、自習がメインのエリアなど、世代や目的に合わせてエリアを選択できます。

**知ると役立つ豆知識**

インターネットで予約して受取館を設定すると、関市立図書館が所蔵する図書を各地域の分館分室で借りたりふれあいセンターで受け取ったりすることができます。

<b>関市立図書館</b>	図書	<b>425,915冊</b> (うち本館 319,282冊)
	令和7年度年間入館者数(本館)	<b>延べ225,609人</b>
	貸出冊数(本館)	<b>460,009冊</b>

**せき・わかさ文庫**  
伝統文化と産業の秘蔵資料 特色ある図書館

刀剣・刃物・円空・惟然・仙厓・郷土資料など関市に関する資料を収集・保存し、市民の財産として伝え、残していくことを目的として平成11年に設けられました。



**拡大読書器**

本を画面に拡大表示することができます。文字を大きく表示するだけでなく、下線を引いたりモノクロ表示したりと、文章を読みやすくする機能がたくさんあります。



**マルチメディア DAISY図書**

画面に絵や文字を表示しながら同時に音声を再生できるデジタル図書です。読み上げているところがハイライト表示されていてどこを読んでいるかわかります。

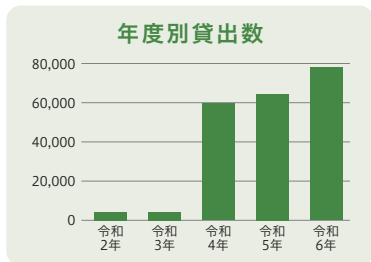


いつでもどこでも  
本が借りられる！

持ち歩く図書館

# 関市立電子図書館

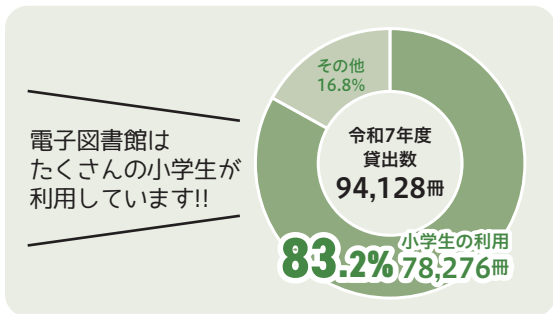
関市立電子図書館は平成30年から運用開始され、年々利用者が増加し、読書の新しい手段として定着してきています。令和4年には市内小中学校と連携して電子図書館アプリケーション「Libby」を導入し、現在では市内全小中学校の児童生徒や先生にID・パスワードが発行され、利用されています。関市立電子図書館は貸出方式での利用数が県内の公共図書館で最も多く、令和7年度では94,128冊もの電子書籍が貸出されました。



**電子図書館のメリット！**

- いつでも図書を借りることができる。隙間時間にもちょうどいい。
- 期限が過ぎると自動で返却されるため、返却忘れを防げます。

関市立電子図書館コンテンツ数  
およそ11,000冊



関市立電子図書館は  
こちらから



**関市立電子図書館は読書に興味を持ち、慣れるための第一歩**

関市立電子図書館で借りることができる図書は、人気の本や話題の本など、読書への第一歩として楽しめる図書を司書が選んでいます。中にはシリーズの序盤しか借りられない場合があります。続きが気になったときには関市立図書館で探してみましよう。

## 関市立電子図書館ヘビーユーザーを直撃

安桜小学校  
6年生  
小林 美咲さん



歴史の本や伝記、小説を好んで読みます。調子がいい日は一日に何冊も借りますが、学校で忙しい時でもLibbyならいつでも借りてすぐ読めるのが便利です。6年生で始まる歴史の授業に備えてもっと歴史の本を読みたいほか、動物、とくに馬に関する本もたくさん読みたいです。

上之保小学校  
5年生  
長谷部 煌弥さん



小学3年生のときに先生から電子図書館の使い方を教わって使い始めました。毎日、家に帰って、宿題が終わってから必ず読んでいます。紙の本も読みますが、タブレットは持ち運びが楽で、ページをめくったりしないでいいので、読みやすいです。これからは映像化された小説も読んでいきたいと思っています。

※関市立電子図書館の利用は無料ですが、通信料は自己負担です(Wi-Fi環境でのご利用をおすすめします)。

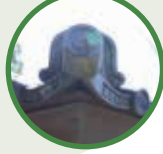
# 森のはなれ



## 憩いの亭



森のはなれは、図書館から一度外に出たところに設置されています。すぐ横の東屋では、木々や花々、芝生など豊かな自然に囲まれながらリラックスして読書を楽しめます。夜になると一風変わった表情を見せてくれます。



屋根瓦には関市のシンボルマークがデザインされています。



愛称「森のはなれ」  
「森のはなれ」は市民の皆さんにも親んでもらうために愛称を募集し、39点の応募の中から選ばれました。



## 図書館多目的室 「森のはなれ」

森のはなれは、関市立図書館のコンセプト「森の中の図書館」を表現した市民の憩いの場、談話室です。室内に足を踏み入れた途端に、関市の豊かな自然を彷彿させる木々の香りが私たちを出迎え、落ち着いた気持ちにさせてくれます。この空間では、読書や学習をするだけでなく、会話や飲食をすることができ、イベントや講座・ボランティア活動などでも活用されています。

## 誰もが気兼ねなく過ごせる 居心地のいい図書館

森のはなれでは、さまざまなイベントを行ったり、ボランティア活動の場として活用したり、ゆつたりと学習や読書に親しむという「居心地のよさ」を大切にしています。



布小物ボランティア「ちくちく」活動の様子



ライブラリーコンサートの様子



中部学院大学シリーズの講座の様子



家族で学べる図書館スタンプラリー

関市立図書館では、皆さんに読書に親しみを持ってもらえるようにさまざまな催しを開催しています。詳細は、広報せきで毎号お知らせしています。図書館のページ(P20)をご確認ください。